

報道関係者各位

## 鉄道駅における官民連携による実証実験に向け給水機を設置

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、NATS4市（西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市）と共に、阪急電鉄株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：嶋田 泰夫、以下阪急電鉄）の協力を得て、阪急電車の駅にマイボトル専用の給水機として「ウォータースタンド」を期間限定で設置し、駅構内での実証実験を実施します。この実証実験は、駅利用者の利用状況を把握・検証するとともに、駅への給水機設置に関する課題の抽出等を目的としたもので、官民連携による実証実験です。

12 持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

阪急駅への **無料** 給水機 設置 実証実験 実施中!

マイボトル 専用

給水機 設置駅は4か所!

西宮北口駅 園田駅  
岡町駅 北千里駅

ぜひご利用ください!

期間 令和4年 9月13日(火) → 11月11日(金)

⚠️ 給水した水はなるべくお早めにお飲みください  
⚠️ 飲み残しの水を受け皿に捨てないでください

※画像はイメージです。

- 実証実験内容**
- 駅へ設置された給水機がどれだけ利用されるか検証します。
  - 検証結果から駅への給水機設置によるペットボトル及びCO<sub>2</sub>の削減効果を推計します。
  - 駅への給水機設置における有効性の確認や課題を抽出するため、利用者を対象にアンケートを実施します。



### マイボトル使用でプラスチックごみ削減

ペットボトルを含むプラスチックは主に石油から作られており、製造・運搬・廃棄(焼却等)の過程で二酸化炭素などの温室効果ガスが大量に発生するため、地球温暖化の一因になっていると言われています。

また、海に流れ出た大量のプラスチックごみは海の生き物を苦しめています。マイボトルを持参する人が増えることで、ペットボトルの利用が減り、プラスチックごみの削減につながります。

**マイボトルを利用し、環境にやさしい行動を実践しましょう!**

**NATS** × WATER STAND × **阪急電鉄**  
西宮市 尼崎市 豊中市 吹田市

NATSとは 府境を越えて隣り合う、西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市の4市。全国で唯一4つの中核市が隣り合うことから、この圏域を4市の頭文字を西から東に順番に並べて「NATS(ナッツ)」と表現しています。NATSは、府境の枠組みを越えて相互に協力・連携し、共通課題の解決を図っています。

実証実験の内容に関するお問い合わせ、ご質問等

西宮市 環境局 環境事業部 美化企画課

TEL 0798-35-8653

【受付時間】  
本庁舎受付は8時～16時30分

給水機の仕様や故障に関するお問い合わせ

ウォータースタンド株式会社

TEL 0120-032-114

【受付時間】  
本庁舎 9:00～21:00

## ■実証実験の概要

この実証実験は、鉄道駅や商業施設等多人数が利用する施設への給水機の設置拡大につなげ、マイボトルの利用促進及びペットボトルの削減による環境課題の解決をめざし実施するものです。

西宮北口駅（西宮市）、園田駅（尼崎市）、岡町駅（豊中市）、北千里駅（吹田市）の4駅に給水機を1台ずつ設置し、上記の駅をご利用の方は無料で給水していただけますので、是非マイボトルを持ち歩いて給水機をご利用ください。

### 1 実施期間（給水機設置期間）

2022（令和4）年9月13日（火）～ 2022（令和4）年11月11日（金）まで

### 2 実験内容

- ・駅に設置された給水機がどれだけ利用されるかを検証します。（給水量ベース）
- ・検証結果から駅への給水機設置によるペットボトル削減効果及びCO2削減効果を推計します。
- ・駅への給水機設置に関する課題を抽出します。
- ・有効性や課題についてより深く把握するため、駅利用者を対象にアンケートを実施します。

### 3 実施場所（給水機設置駅）と給水機の仕様

下記のとおり、水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」を設置します。

給水機設置駅	西宮北口駅 （西宮市）	園田駅 （尼崎市）	岡町駅 （豊中市）	北千里駅 （吹田市）
給水機の仕様	常温タイプ	冷水供給可能タイプ	常温タイプ	冷水供給可能タイプ
設置場所	構内コンコース西側	ステーション+（休憩所）	構内コンコース南東側	改札内正面左側
使用可能時間	始発～終電	6時～21時	始発～終電	始発～終電

※給水機のメンテナンスは当社が行います。

## ■「NATS」とは

府県を越えて隣り合う4つの中核市である西宮市（Nishinomiya）、尼崎市（Amagasaki）、豊中市（Toyonaka）、吹田市（Suita）の頭文字をとったもので、共通する課題の解決に向け、相互に連携・協力しています。

## ■当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取り組み

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、西宮市・尼崎市をはじめ、全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取り組みへの協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取り組みを日本全国に拡大していきます。

## ■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

## ■未来の世代に向けた当社の取り組み

ウォータースタンドは、2020年2月にビジョンとミッションを策定し、暮らしに寄り添う製品の提供と環境負荷軽減に貢献する事業経営を通じ、脱炭素社会の実現に向けてSDGs経営を推進しています。



### 【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均（ほんだ ひとし）  
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463（全国 67 拠点 2022 年 8 月）  
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円  
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機  
 レンタル

### 【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野（おの）  
 TEL：048-657-6731  
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp  
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>  
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>